

第235回 教育研究評議会（定例） 議事要旨

日時 令和3年6月17日（木） 13:26～16:25
場所 Web会議

（前回議事要旨確認）

第234回教育研究評議会（定例）（R3.5.20開催）

- 議題1. 理工学研究科及び医歯学総合研究科の入学定員増について（資料1）
- 議題2. 令和2事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について（資料2）
- 議題3. 大学機関別認証評価自己評価書（案）について（資料3）
- 議題4. 国立大学法人鹿児島大学における内部質保証に関する規則及び関係規則の一部改正並びに国立大学法人鹿児島大学における内部質保証に関する細則等の制定について（資料4）
- 議題5. 第4期中期目標・中期計画（素案）について（資料5）
- 議題6. 国立大学法人鹿児島大学特許等管理細則及び国立大学法人鹿児島大学知的財産ポリシーの一部改正について（資料6）
- 議題7. 令和4年度科学研究費補助事業公募に対する本学の方針について（資料7）
- 議題8. 鹿児島大学研究教授及び研究准教授の称号の付与に関する規則及び同細則の制定について（資料8）
- 議題9. 鹿児島大学 SDGs 推進本部の設置について（資料9）

報告事項1. 経営協議会学外委員による教育研究評議会評議員等との意見交換会及び学内視察について（資料10）

- 報告事項2. 女性研究者在籍状況等について（資料11）
- 報告事項3. 桜ヶ丘分館改修工事に伴う中央図書館の利用制限について（資料12）
- 報告事項4. 令和2年度卒業・修了者の進路状況について（資料13）
- 報告事項5. 自然災害等非常時における授業・学期末試験等の取扱いに関する申合せの一部改正について（資料14）
- 報告事項6. 「THE アジア大学ランキング2021」及び「QS 世界大学ランキング2022」について（資料15）

- 報告事項7. 令和3年度科学研究費助成事業の採択内定状況について（資料16）
- 報告事項8. キャンパス情報ネットワーク（KNIT6）更新説明について（資料17）※最初に報告
- 報告事項9. 委員会報告（開催済）

（教育）

- ① 令和3年度第2回教務委員会（R3.5.25）（資料18）
- ② 令和3年度第3回ファカルティ・ディベロップメント委員会（R3.5.27）（資料19）
- ③ 令和3年度第1回共通教育委員会（R3.5.28）（資料20）
- ④ 令和3年度第3回学生生活委員会（R3.6.7）（資料21）

（入試）

- ⑤ 令和3年度第3回入試委員会（R3.5.21）（資料22）

（国際）

- ⑥ 令和3年度第2回国際交流委員会（メール会議：R3.5.10～5.13）（資料23）

その他

- 1. 新型コロナウイルスの現在の対応状況等について（資料24）

[出席委員] 24名

佐野学長

(理事) 馬場、越塩、岩井、武隈

(副学長) 渡邊

(学部長等) 松田、有倉、岡村、橋口(照)、西村、木下、橋本、佐久間、三角、石塚、山口(明)、井戸、
中原、寺田、久保田、橋口(知)、森

(事務局長) 田頭

[欠席評議員] 0名

(理事)

(副学長)

(学部長等)

(事務局長)

[オブザーバー]

日高監事、萩元理事、佐藤特任教授(報告事項8のみ)

(副学部長等) 藤内、山口(武)、小山、赤崎、田口、川畑、寺岡、上西、三好、二宮、山崎

冒頭、令和3年5月20日開催の第234回(定例)教育研究評議会の議事要旨(案)の確認が行われ、原案どおり了承された。

議題1. 理工学研究科及び医歯学総合研究科の入学定員増について(資料1)

学長から、理工学研究科及び医歯学総合研究科の入学定員増について諮られ、岩井理事から、令和4年度における理工学研究科(博士前期課程)及び医歯学総合研究科(修士課程)の入学定員増について、昨年度からの文部科学省との事前協議が終了し、工学専攻15名及び医科学専攻5名、入学定員を増やす予定であること等資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題2. 令和2事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)について(資料2)

学長から、令和2事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)について諮られ、岩井理事から、当該事業年度における業務の実績は、文部科学省の国立大学法人評価委員会の評価を受けることになっており、令和2事業年度に係る業務の実績に関する報告書は、6月30日までに文部科学省へ提出する必要があるため、報告書(案)を作成したこと等資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

なお、今後、学内の各種会議を経ることとし、修正等は、学長の一任とすることが確認された。

また、令和2年度評価について、今年度、本学はヒアリングが実施されない予定である旨併せて説明があった。

議題3. 大学機関別認証評価自己評価書(案)について(資料3)

学長から、大学機関別認証評価自己評価書(案)について諮られ、岩井理事から、学校教育法第109条第2項及び学校教育法施行令第40条に基づき、当該大学の教育研究水準の向上に資するため、教育研究、組織運営及び施設設備の総合的な状況に関し、7年以内ごとに、文部科学大臣が認証する評価機関の実施する評価を受けることが義務付けられており、大学機関別認証評価自己評価書は、6月30日までに独立行政法人大学改革・学位授与機構へ提出する必要があるため、自己評価書(案)を作成したこと等資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

なお、今後、学内の各種会議を経ることとし、修正等は、学長の一任とすることが確認された。
また、提出後は、令和3年7月から12月に書面調査及び訪問調査が実施される予定となっている旨併せて説明があった。

議題4. 国立大学法人鹿児島大学における内部質保証に関する規則及び関係規則の一部改正並びに国立大学法人鹿児島大学における内部質保証に関する細則等の制定について（資料4）

学長から、国立大学法人鹿児島大学における内部質保証に関する規則及び関係規則の一部改正並びに国立大学法人鹿児島大学における内部質保証に関する細則等の制定について諮られ、岩井理事から、平成30年度施行の学校教育法第110条第2項に規定する基準を適用するに際して必要な細目を定める省令で、内部質保証の機能に関することは重点的に評価を行うものとされており、令和3年度受審「大学機関別認証評価」における「領域2 内部質保証に関する基準」の本学の内部質保証体制を構築するため、本学における内部質保証に関する規則及び関係委員会規則の一部改正を行うこと、また、本学における内部質保証に関する細則及び本学の教育に関する内部質保証の推進要項を制定すること、施行日は令和3年6月24日であること等資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題5. 第4期中期目標・中期計画（素案）について（資料5）

学長から、第4期中期目標・中期計画（素案）について諮られ、岩井理事から、第4期中期目標・中期計画は、令和3年7月末を目途に素案を文部科学省に提出し、その後、素案の見直し要請等に対応の上、1月中下旬頃に原案を提出する予定であり、国立大学法人評価委員会における審議を経て、令和3年度中には中期目標の策定、中期計画の認可等に係る正式な手続きを行うこととなっているため、第4期中期目標・中期計画（素案）をとりまとめたこと、更に検討を重ねる予定であること等資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題6. 国立大学法人鹿児島大学特許等管理細則及び国立大学法人鹿児島大学知的財産ポリシーの一部改正について（資料6）

学長から、国立大学法人鹿児島大学特許等管理細則及び国立大学法人鹿児島大学知的財産ポリシーの一部改正について諮られ、岩井理事から、特許等管理業務の適正な運用と円滑な手続きを図るため本学特許等管理細則を一部改正すること、また、本細則の改正に伴い、本学知的財産ポリシーも一部改正すること等資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

なお、馬場理事から、特許等管理業務の手続き等について補足説明があった。

議題7. 令和4年度科学研究費補助事業公募に対する本学の方針について（資料7）

学長から、令和4年度科学研究費補助事業公募に対する本学の方針について諮られ、馬場理事から、令和4年度科学研究費助成事業の採択件数を増加させるため、原則として本学研究者全員が「研究代表者として応募する」こと、応募できなかった場合に提出する「理由書」の記述内容を変更すること（理由を説明する各種業務のエフォート提出等）、応募状況に応じた予算配分等の調整を実施すること及び応募書類に白紙や余白など記載内容が不十分である書類の取扱い等、本学における応募方針を定めること等資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題8. 鹿児島大学研究教授及び研究准教授の称号の付与に関する規則及び同細則の制定について

（資料8）

学長から、鹿児島大学研究教授及び研究准教授の称号の付与に関する規則及び同細則の制定について諮られ、馬場理事から、本学における将来有望な女性・若手研究者の研究の更なる推進とモチベーションの向上に繋げ、国内外の研究者との共同研究等の推進を図るとともに優れた研究力を有する研究者としての活躍を促進することを目的として本学研究教授及び研究准教授の称号付与制度を設けるため、規則及び同細則を制定すること、資格、手続き、称号付与期間、インセンティブの付与等資料に基づき説明があり、評価基準等について種々意見交換が行われ、審議の結果、研究に係る業務以

外の負担軽減を含めた支援等は各部局等で検討すること、今後運用して内容を再度検討することとし、了承された。

議題 9. 鹿児島大学 SDGs 推進本部の設置について (資料 9)

学長から、鹿児島大学SDGs推進本部の設置について諮られ、馬場理事から、教育、研究及び社会貢献活動を通じてこれまで本学で行ってきたSDGsの達成に向けた取組を積極的に社会に発信するとともに、SDGsの達成を推進するための更なる取組に挑戦するため、国立大学法人鹿児島大学SDGs推進本部規則を定め、「鹿児島大学SDGs推進本部」を設置すること、推進本部の業務、組織構成及びワーキンググループの設置等資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

報告事項 1. 経営協議会学外委員による教育研究評議会評議員等との意見交換会及び学内視察について (資料 10)

越塩理事から、経営協議会学外委員による学内視察及び教育研究評議会評議員等との意見交換会を8月3日(火)に開催予定であること、今回も「経営協議会・1年を振り返って」と題し、令和3年6月までの経営協議会協議事項での学外委員からの意見の本学対応並びに収益増、支出減、研究業績数増及び研究者獲得の取組等について意見を伺い、該当の各部長等から回答いただく予定であること等資料に基づき説明があった。また、今年度の学内視察は11月に日程調整を行い実施予定である旨併せて説明があった。

報告事項 2. 女性研究者在籍状況等について (資料 11)

越塩理事から、令和3年4月1日現在の女性研究者在籍状況等について、資料に基づき説明があった。

報告事項 3. 桜ヶ丘分館改修工事に伴う中央図書館の利用制限について (資料 12)

岩井理事及び図書館長から、令和3年7月1日から令和4年6月末まで、桜ヶ丘分館を改修工事するため、桜ヶ丘分館の利用不可期間及び中央図書館の来館利用制限等あるが協力いただきたいこと等資料に基づき説明があった。

なお、医学部長及び歯学部長から、桜ヶ丘分館の利用不可期間の学習スペースの確保等対応が難しいこと等意見があり、学長から、早急に医学部及び歯学部学生の学習環境の確保等を検討いただきたい旨発言があった。

報告事項 4. 令和2年度卒業・修了者の進路状況について (資料 13)

武隈理事から、令和2年度卒業・修了者の進路状況について、資料に基づき説明があった。

報告事項 5. 自然災害等非常時における授業・学期末試験等の取扱いに関する申合せの一部改正について (資料 14)

武隈理事から、自然災害等非常時における授業・学期末試験等の取扱いに関する申合せの一部改正について、市区町村が発令する避難情報等が改定されたこと及び文言等の整理を行うため申合せを改正すること等資料に基づき説明があった。

報告事項 6. 「THE アジア大学ランキング 2021」及び「QS 世界大学ランキング 2022」について

(資料 15)

馬場理事から、英国の高等教育専門誌「Times Higher Education」(THE)が、「THE アジア大学ランキング 2021」を6月2日に、同じく英国の大学評価機関「Quacquarelli Symonds 社」(QS)が、「QS 世界大学ランキング 2022」を6月8日に発表したこと、今年度から THE 及び QS による大学ランキングについては、IR を所管する筆頭理事及び企画評価課学長戦略室が担当することになったことに伴い、

本学の順位及び指標スコアの経年変化や九州地区の他の国立大学との比較等、IRの視点に立った報告資料の作成を行っていること等資料に基づき説明があった。

報告事項7. 令和3年度科学研究費助成事業の採択内定状況について（資料16）

馬場理事から、令和3年度科学研究費助成事業の採択内定状況について、資料に基づき説明があった。

なお、学長から、採択金額が下がっているため、対策が必要である旨発言があった。

報告事項8. キャンパス情報ネットワーク（KNIT6）更新説明について（資料17）※最初に報告

佐藤特任教授から、キャンパス情報ネットワーク（KNIT5）は、令和3年8月31日に終了し、7月中旬からKNIT6環境へ順次切替え予定であること、切替時の注意点及び各部局等ネットワーク委員へネットワーク環境の確認を依頼していること等資料に基づき説明があった。

報告事項9. 委員会報告（開催済）

学長から、下記①から⑥の委員会については、開催済みであり、各部局関係委員から確認願いたい旨の発言があった。

（教育）

- ① 令和3年度第2回教務委員会（R3.5.25）（資料18）
- ② 令和3年度第3回ファカルティ・ディベロップメント委員会（R3.5.27）（資料19）
- ③ 令和3年度第1回共通教育委員会（R3.5.28）（資料20）
- ④ 令和3年度第3回学生生活委員会（R3.6.7）（資料21）

（入試）

- ⑤ 令和3年度第3回入試委員会（R3.5.21）（資料22）

（国際）

- ⑥ 令和3年度第2回国際交流委員会（メール会議：R3.5.10～5.13）（資料23）

なお、日高監事から、学生生活委員会を中心に学生のコンプライアンス研修を早急に検討いただきたい旨発言があり、武隈理事から、現在の対応状況について報告があった。

その他

1. 新型コロナウイルスの現在の対応状況等について（資料24）

武隈理事及び石塚副院長から、各担当の新型コロナウイルスの現在の対応状況等について、資料に基づき説明があった。

なお、事務局長から、本学の新型コロナウイルスワクチン職域接種のスケジュール、予約入力期間割当及び現在の対応状況等資料に基づき説明があり、種々意見交換が行われた。

また、学長から、ワクチン接種に関する注意点等発言があった。

次回の教育研究評議会（定例）は、令和3年7月15日（木）13時30分からとなった。